

Weekly 原油情勢

改定幅予想(1/29~2/4)

±0.0~-1.0

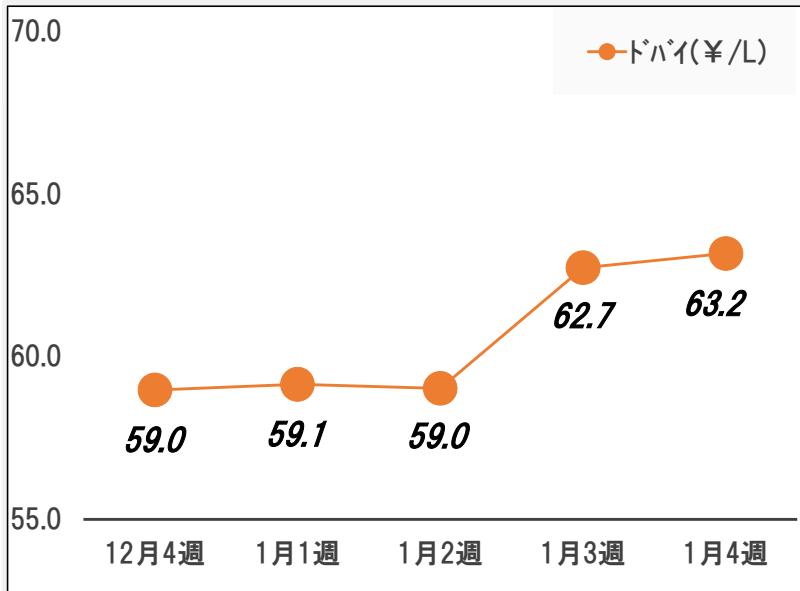
1月4週(1/20~1/26)トピックス

原油は反落、利益確定売りが先行。グリーンランドをめぐる米国と欧州の対立が世界経済に悪影響を及ぼすとの懸念や、イランの反政府デモが一服する可能性が浮上したため。

過去トピックス

- | | |
|--------|--|
| 12月4週▼ | 原油はわずかに下落。NYダウやナスダックなどの米国株式市場の下落に引き摺られた可能性。
また、底値が下がってきてるのは季節的な要因より金融、地政学上のリスクなどの周辺材料の影響も大きい。 |
| 1月1週▲ | 原油は上昇。
ロシア・ウクライナの和平交渉が進行するなか、新たにナイジェリアの供給懸念が浮上し相場に上昇圧力を加えたため。 |
| 1月2週▼ | 原油は続落。
ベネズエラ政府の米国に対する融和的な姿勢も見え始めており米国、ベネズエラの緊張緩和のため。 |
| 1月3週▲ | 原油は続伸、イランの供給減少が懸念。
しかしながら目先の原油相場はイラン情勢の行方をにらみつつ展開しそうとの予測。 |

価格推移表



週	期間	ドバイ(\$/バレル)	為替(TTS)	ドバイ(¥/L)	増減幅
12月4週	12/16~12/22	60.0	156.3	59.0	-2.6
1月1週	12/30~1/5	59.4	158.3	59.1	0.2
1月2週	1/6~1/12	59.5	157.8	59.0	-0.1
1月3週	1/13~1/19	62.5	159.5	62.7	3.7
1月4週	1/20~1/26	63.0	159.3	63.2	0.4

「 FUJISHO BLACK LABEL 」ホームページはこちらよりアクセス

